

国際緊急援助隊救助チーム 実践的総合訓練を兵庫県にて実施 メディア関係者へ訓練公開(3月13日)

国際協力機構(JICA)は、海外の大規模災害へ派遣される国際緊急援助隊(JDR: Japan Disaster Relief Team) 救助チームの実践的な総合訓練を、3月11日(月)から15日(金)まで、兵庫県広域防災センター(三木市)等において実施します。

海外で大規模な自然災害等が発生した場合、被災国政府からの支援要請に基づき、日本政府はJDRの派遣を決定、JICAが救助チームを派遣します。JDRのうち、主に地震等で崩れた建物などに取り残された人たちの捜索・救助を行う救助チームは、1987年9月の「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」(JDR法)制定以降、2022年2月に発生したトルコ・シリア大地震によるトルコへの派遣まで計21回派遣されています。

救助チームは外務省、警察庁・関係都道府県警察本部、総務省消防庁・関係消防本部、海上保安庁、医療関係者、構造評価専門家、JICAのそれぞれの所属から参集する隊員(標準78名)で構成されます。

総合訓練では、実際の派遣を想定し、48時間連続でシミュレーション訓練を行い、救助チームの即応力、活動能力を確認・検証するとともに、国際基準で定める各技術を含む捜索・救助手法をチーム活動の中で確認します。

つきましては、JDRの活動を広く知っていただくため、訓練の一部をメディアの皆様に公開します。公開時には、地震災害で倒壊した建物内に被災者が閉じ込められたとの想定で、救助犬や画像探索機を使った行方不明者の捜索や、削岩機などでコンクリートを掘削して生存者を救出する訓練をご覧いただけます。

【マスコミ関係者への公開】

日 時: 2024年3月13日(水) 10時00分~21時00分(入場は17時まで)

会 場: 兵庫県広域防災センター<消防学校南グラウンド>
(兵庫県三木市志染町御坂1-19)

駐 車 場: 東ゲート南側臨時駐車場(無料)をご利用できます。

※兵庫県広域防災センター(兵庫県消防学校)の駐車場は利用できません。

(お願い)

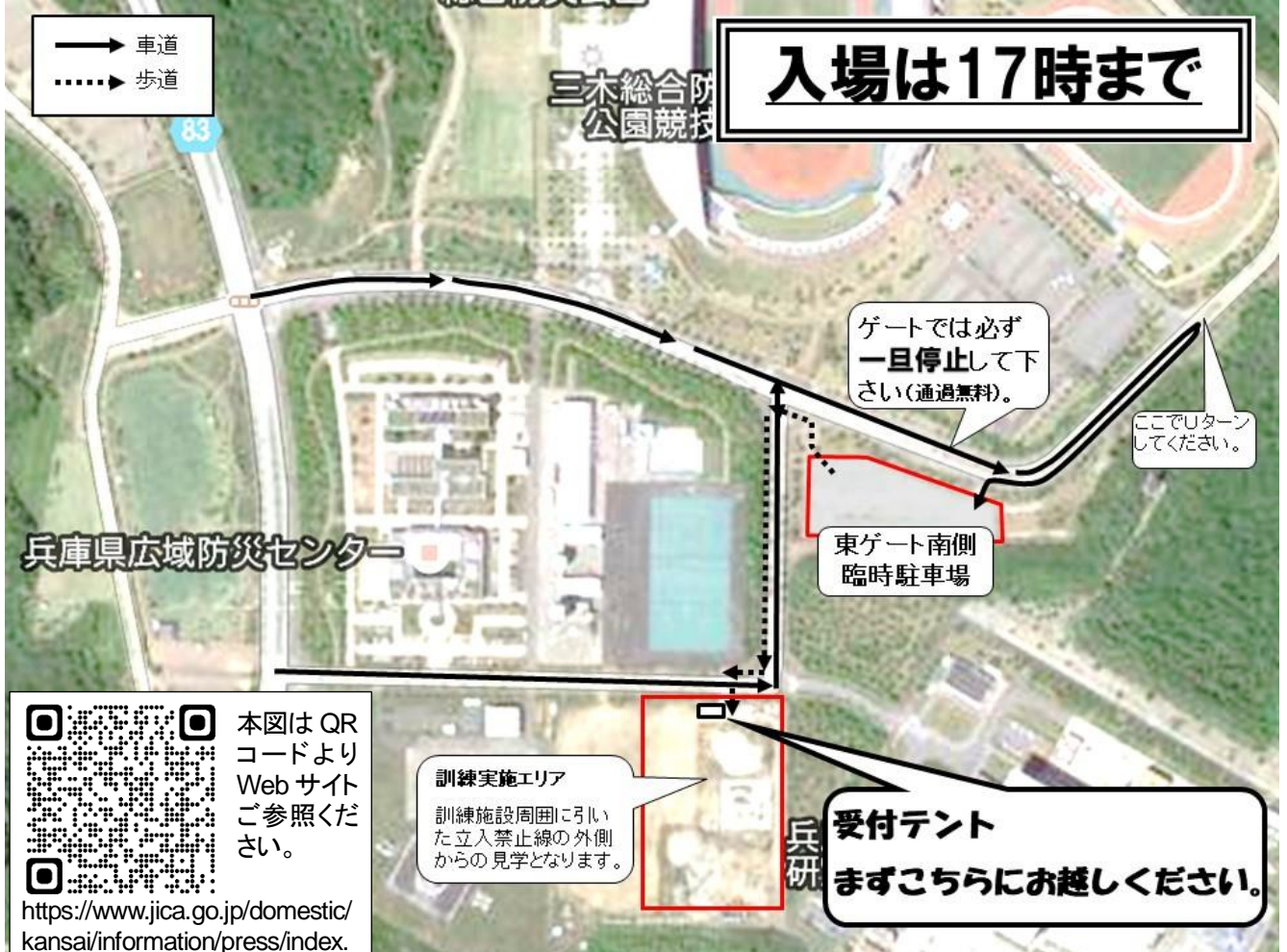
- ・各自ヘルメットをご持参ください。
- ・安全管理上、当日お知らせする立入禁止線の外からの撮影をお願いします。
- ・撮影時、個人情報保護の観点から名札等の映りこみを避けていただくようご配慮をお願いします。
- ・個々の隊員への直接インタビューはご遠慮いただき、事務局にご相談ください。

※取材をご希望の場合は3月11日(月)15時までに以下までお申込みください。

【本件に関する申し込み・問い合わせ先】

JICA 国際緊急援助隊事務局 担当 関
TEL:080-7139-5543 E-mail: Seki.Tetsuo@jica.go.jp

1 会場案内図



2 訓練プログラム (マスコミ関係者への公開の対象は第3日目となります)

日程	内容
第1日 3/11 (月)	訓練事前説明
第2日 3/12 (火)	派遣シミュレーション (参集、結団式、本邦出発 等)
第3日 3/13 (水)	派遣シミュレーション (捜索・救助活動)
第4日 3/14 (木)	派遣シミュレーション (捜索・救助活動、終了)
第5日 3/15 (金)	派遣シミュレーション振り返り

3 救助チーム構成

- (78名)
- 団 長 1名 (外務省)
 - 副 団 長 4名 (警察庁、総務省消防庁、海上保安庁、JICA各1名)
 - 中 隊 長 2名 (警察庁、総務省消防庁各1名)
 - 救助隊員 42名 (関係都道府県警察本部14名、関係消防本部15名、海上保安庁13名)
 - 医療班 5名 (医療関係者)
 - 通信班 2名 (警察庁)
 - 救助犬ハンドラー 5名 (警視庁+救助犬4頭)
 - 構造評価専門家 2名 (建築士)
 - 業務調整員 15名 (JICA)

以上